

2020年12月2日  
お問い合わせ番号:iTV20201202

## 「iTV Private Show 2020 in OSAKA」開催結果のお知らせ

～14日間で過去最高となる87社が来場、渋谷開催分と合わせて全来場400社超～

流通・サービス店舗に特化したアウトソーシング事業を展開するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:福井康夫、東証マザーズ・証券コード:6067)の子会社で、ICT 及び IoT 製品の企画、開発、製造、製造受託、販売、保守、デジタルサイネージを中心としたトータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV (本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:川村雄二、以下「当社」)は、「iTV Private Show 2020 in OSAKA」の開催結果をご報告いたします。



※写真は会場の模様

### ◆ 開催概要

昨今の世界的な新型コロナウイルスの感染拡大により、生活環境やビジネス環境が大きく変化し、それらが新しい状況・状態になる「ニューノーマル」という考え方が提唱されています。密の状態を避けるソーシャルディスタンス、店頭での検温、接触機会の低減等の「ニューノーマル」は、急速に浸透しつつあります。

これら「ニューノーマル」への変化対応策として、デジタル技術を利用した店頭販促、販促業務の変革を意識したDX(デジタルトランスフォーメーション)ソリューションへの需要は更に高まっていくことが予想されます。これらを踏まえ、当社ではデジタルサイネージ事業を中心とした新たな店頭販促ソリューションをご紹介します。「iTV Private Show 2020 in OSAKA」を2020年11月9日(月)より開催しておりましたが、11月20日(金)をもって会期終了しました。先月末で終了した渋谷本社開催分と合わせると「iTV Private Show 2020」における全来場(参加)数は402社(757名)となり、コロナ禍でのDXソリューションへの期待、高い評価の声も数多くいただいております。

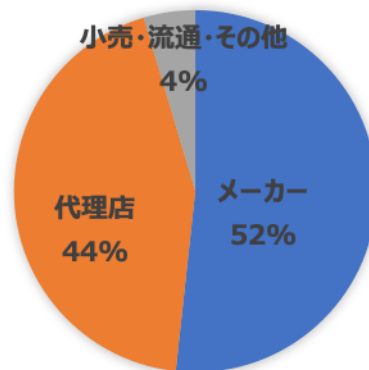
当社が展開するデジタルサイネージの製品だけでなく、リアル店舗におけるフィールドマーケティングサービスをワンストップで提供するインパクトホールディングスのグループソリューションもご案内させていただきました。

◆ 結果(2020年11月20日最終)

「iTV Private Show 2020 in OSAKA」は、開催期間「2020年11月9日(火)～同年11月20日(金) ※土日は除く」の14日間で、延べ87社180名(うちWEB案内3社7名)の皆様にご来場(参加)いただきました。

■ 「メーカー」が最も多く来場している(図1)

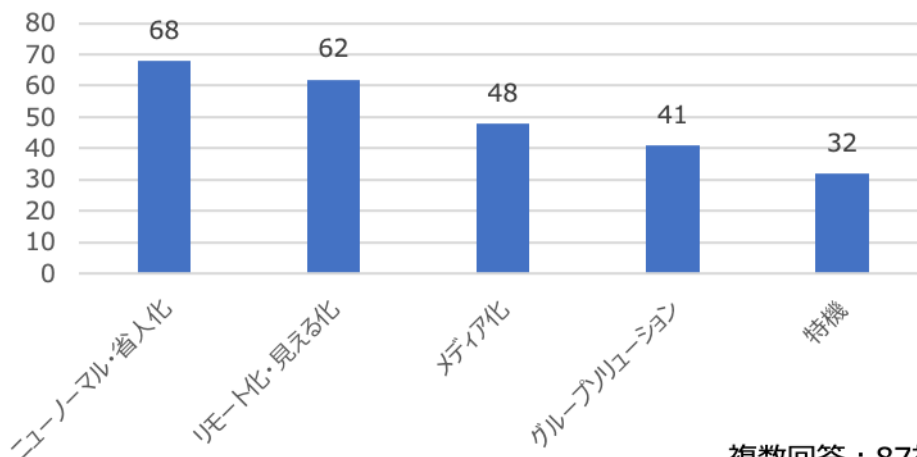
(図1) 来場社業種内訳



複数回答：87社

■ 「ニューノーマル・省人化」の展示カテゴリが最も興味・関心を集める(図2)

(図2) 関心ある展示カテゴリ



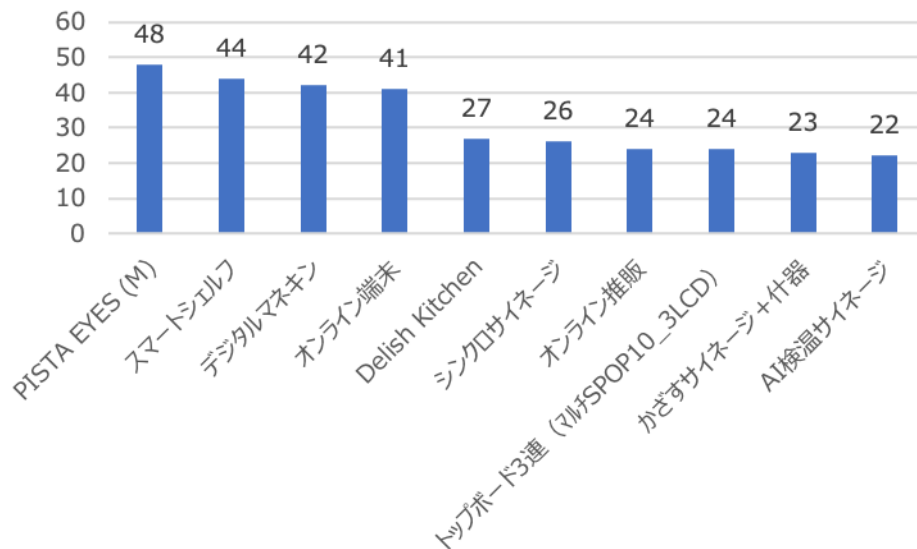
複数回答：87社

### 【展示カテゴリの主な内容】

- ・ 「リモート化・見える化」： オンラインサイネージ、顔認識機能搭載サイネージ(P I S T A)等
- ・ 「ニューノーマル・省人化」： AI検温サイネージ、手洗いサイネージ、3密回避サイネージ等
- ・ 「メディア化」： 壁掛けシンクロ3連サイネージ、スマートシェルフ、円筒型有機ELモニター等
- ・ 「グループソリューション」： デジタルマネキンコンテンツ、ノベルティ・サイネージ組み込み什器等
- ・ 「特機」： かざすサイネージ、4インチアルミケース8連サイネージ、シンクロサイネージ等

■ 製品・サービスでは「PISTA EYES(M)」が最も興味・関心を集める(図3)

(図3) 関心ある機材サービス (TOP10)



複数回答 : 87社

マスクをしても顔認識が可能な「PISTA EYES(M)」搭載端末を筆頭に、トップボードや棚札レール部を一式サイネージ化した Gondola 什器「スマートシエルフ」、推奨販売員の実演映像をサイネージが再生する「デジタルマネキン」、遠隔でコンテンツ更新、端末管理ができる「オンライン端末」の順となり、コロナ禍での DX 推進に関連する機材サービスが関心を集めました(図3)。

■ 来場者の声(抜粋)

- ・SDGs の影響で環境問題に配慮しなければならないので、DX をしっかりと進めていく。(広告代理店/マーケティング)
- ・ハードより、配信やコンテンツがメインな展示会になってきている印象。アプリやソフトで様々な事ができるので、アイデアを共有して頂きたい。(広告代理店/セールスプロモーション)
- ・機器の特徴や使い方が非常に参考になった。FTS の活用方法も興味。台数はこれからだが、使用してみたい(メーカー/営業)
- ・オンラインサイネージやタッチバーサイネージをテストしたい。本店で設置方法を含め、提案して欲しい(FC チェーン/セールスプロモーション)

◆ 株式会社 impactTV 会社概要

社 名 : 株式会社 impactTV(インパクトホールディングス株式会社 100%子会社)  
事業内容 : ICT 及び IoT 製品の企画、開発、製造、製造受託、販売、保守、デジタルサイネージを中心としたトータルソリューション  
設 立 : 1986 年 7 月  
資 本 金 : 359 百万円(2019 年 6 月末時点)  
代 表 者 : 代表取締役社長 川村雄二  
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F  
従業員数 : 31 名(2020 年 1 月時点)  
コーポレートサイト : <https://www.impacttv.co.jp/>  
EC サイト : <https://www.amazon.co.jp/impacttv>

◆ インパクトホールディングス株式会社 会社概要

---

社 名 : インパクトホールディングス株式会社(東証マザーズ・証券コード:6067)  
事業内容 : 流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発および ASP 展開。調査インフラとして、全国 47 都道府県のメディアクルー(登録スタッフ)数が 28 万人を超える。  
設立 : 2004 年 2 月  
資本金 : 1,325 百万円 ※2020 年 3 月末時点  
代表者 : 代表取締役社長 福井康夫  
本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F  
従業員数 : 1,372 名(うち正社員 445 名) ※2020 年 1 月末時点  
コーポレートサイト : <https://impact-h.co.jp/>  
サービスサイト : <https://impact-h.jp/>

-----

このニュースリリース記載の情報(価格、仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、発表日と情報が異なる可能性もありますので、予めご了承ください。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 impactTV 経営管理部

お問い合わせ番号:iTV20201202

TEL:03-4426-4120 / FAX:03-5778-9070 / E-mail:pr@i-tv.jp